



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

未来へつなぐ、地域経済活性化モデルの構築

根津 久一郎 (ねづ きゅういちろう)

千葉経済大学経済学部 非常勤講師



○ 登録者情報

所在地

千葉県千葉市

略歴

京葉銀行 八幡支店長、長浦支店長、新浦安支店長、市川支店長を経て2012年6月 営業渉外部副部長 地方創生担当として、千葉県や県内各市町村の地方創生事業に関わりました。香取市佐原における、株式会社地域経済活性化支援機構、佐原信用金庫との観光ファンド組成及びファンドを利用し「歴史的資源を活用した観光まちづくり」をコンセプトとした(株)NIPPONIA SAWARA設立に携わりました。この事業は、まち・ひと・しごと創生本部より令和元年度の地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」として表彰されました。また、千葉県いすみ市では、いすみ市・NTT東日本との連携協定に基づき地域商社を設立し、地域課題解決に取り組みました。現在は、それらの経験を生かし千葉県内各地で自治体等と連携し地方創生事業を展開しています。

2017年 4月 法人営業部副部長

2019年 環境省主催、持続可能な地域の未来づくりに向けたSDGsリーダー研修講師

2020年 3月 (株)NIPPONIA SAWARA 取締役副社長、2020年 6月 (株)SOTOBO ISUMI 取締役副社長。

2020年 千葉大学履修証明プログラム(千葉大学医学部附属病院)講師、JTBトラベル&ホテルカレッジ講師、総務省主催、全国地域づくり人材塾講師 等

2021年6月 一般社団法人横芝光町観光まちづくり協会 専務理事

2022年4月 千葉経済大学経済学部非常勤講師

著書・論文等

〇 未来へつなぐ、地域経済活性化モデルの構築

取組の内容

千葉県とその周辺地域で、各自自治体や民間企業と連携して地域経済活性化に向け、様々な事業を展開しています。香取市では、歴史的な町並みが保存され、「香取神宮」を始めとする国宝等が現存する歴史的資源があり、成田空港に至近で外国人観光客も見込めることから、京葉銀行、佐原信用金庫、地域経済活性化支援機構で「千葉・江戸優り佐原観光活性化ファンド」を組成し、佐原商工会議所、香取市商工会を加え、「千葉県香取市の観光活性化に関する包括的連携協定」を締結。ファンドの出資により、「(株)NIPPONIA SWARA」を設立し、古民家・蔵などの遊休物件を宿泊・飲食施設として再活用することで、景観を保全しながら、従来の日帰り観光から滞在型観光への転換を図るため、2018年3月に「佐原商家町ホテルNIPPONIA」を開業。併設レストランでは地産食材で料理を提供する等、地域産品のPRや地域と協力した集客イベントの企画運営を支援し、メディア取材や視察等、PR活動も行いました。いすみ市では、いすみ市、NTT東日本、京葉銀行とICTを活用した地域活性化のための連携協定を締結し、それに基づく地域商社「(株)SOTOBO ISUMI」を設立。地域課題解決を目的とし、漁業、農業、事業承継、教育、医療等広範囲にわたり事業展開を行いました。特に当社は、夷隅東部漁業協同組合の出資をうけており、江戸時代より当地の基幹産業であった漁業が未来へ引き継がれているよう、引き続き持続可能な漁業を目指しています。横芝光町では少ない観光コンテンツを十分に生かせるような様々なツーリズム事業を展開しています。



「いすみ市」連携協定調印式



麹を学ぶツアー(醤油づくり体験)

実績

佐原商家町ホテルNIPPONIA(併設したHOSTEL Co-EDOを含む)の宿泊者数は開業から2019年末まで(1年10か月)に9,013人。佐原地区の①観光入込客数:61.3万人(2015年)→74.2万人(2018年)、②外国人入込客数:4,342人(2015年)→11,733人(2018年)と増加傾向。いすみ市は、宝島社発行『田舎暮らしの本』2023年2月号で、「総合部門」「若者世代・単身者部門」「子育て世代部門」「シニア世代部門」全ての部門で首都圏エリア 第1位。また、全国人口3万人以上5万人未満のまちの区分で「総合部門」「若者世代・単身者部門」「子育て世代部門」の3部門で、全国第1位。

工夫した点や苦労した点

地域活性化は、各自治体や地元企業がいままでも様々な施策を展開してきました。金融機関という立場で、比較的客観的に分析し提案しましたので、今までの地域の努力を否定しているように思われかねず、ご理解には時間がかかりました。しかし、従来は提案だけだったものが、地域課題解決のため、法人を設立する等、直接事業に携わることで、地域でのコミュニケーションや事業の理解が円滑に進み、机上の分析では得られない現実を捉えることが出来ます。

ひとことPR

当たり前かもしれませんが、金融機関やコンサルにありがちな、提案をするだけであとは地域任せな無責任な対応ではなく、直接現地で課題解決のための事業会社を設立し、責任を持って携わりました。地域課題解決の鍵は現場力です。その現場のリーダーを育てていきたいと思っています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環		2.まちなか再生	
○	地場産品発掘・販路開拓		中心市街地活性化
	6次産業化		空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
	経営資源の引継(事業承継等)・起業支援		商店街活性化
	地域中核企業等の支援		その他
	その他		
3.生活機能の維持		4.環境保全・SDGs	
	地域医療・福祉		分散型エネルギーシステム
	地域交通		地球温暖化対策
	集落機能の確保		廃棄物・リサイクル対策
	その他		その他
5.防災減災・危機管理		6.観光振興・交流	
	建築物耐震化・長寿命化	○	DMOとの連携
	地区防災計画	○	インバウンド対応
	BCP	○	民泊・農泊
	避難所運営	○	地域おこし協力隊の推進
	感染症対策		その他
	その他		
7.関係人口の創出・拡大		8.移住・定住促進	
	滞在・活動の場づくり		起業・事業承継等支援
	地域おこし協力隊の推進		空地・空家対策
○	地域と関係人口の協働		地域おこし協力隊の推進
	その他		その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援		10.地域づくり人材の育成・教育	
	結婚・出産・子育て支援		人材研修
	働き方改革		ふるさと教育
	子どもの貧困対策		地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
	その他		その他
11.自治体経営イノベーション		12.シティプロモーション・地域PR	
	財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○	地域ブランディング
	官民連携(PPP・PFI)		メディア活用策
	自治体間連携		効果の把握・評価
	住民参加		その他
	その他		

関連ホームページ

連絡先

メールアドレス	q.portroot [アットマーク] eastcom.ne.jp		
---------	-----------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。